



異常寒波<-11°C>来襲

みかん 凍枯死

'81
4月号

町民のうごき 昭和56年3月1日現在

世帯数1,942戸・人口男4,001 女4,072 計8,073・出生男6 女2 計8・死亡男4 女4 計8・転入男10 女13 計23・転出男12 女13 計25

広報かつうら 4月号=130・昭和56年4月1日発行・編集と発行 勝浦町総務課 でんわ (088542)-2511 (代)

どうなる勝浦みかん

寒波による凍害

お見舞い申し上げます

●凍害の原因

勝浦町農業セクターの観測結果によれば、二月二十五日、午後三時から三月一日の午前八時までの五日間で、零度C以下の時間が七十三・五時間も続き、二十六日午後三時から二十七日午前七時三十分までの十六・五時間にあたる、マイナス五度C以下の冷気が決定的な被害を与えたものと推定されます。(二十六日深夜から二十七日午前一時までの約一時間は、マイナス十一度Cというかつてない異常な低温が記録されています。)

●過去の経験

昭和六年、三十八年、四十二年、五十二年と四回あげられます。昭和六年は、気象観測データや農作物に対する対応策の記録がほとんどなく、古老の言い伝えに頼るしかありません。

そこで、今回の農作物に対する対応策は、三十八年以降の寒害を受けた経験から、各種の試験研究の結果(果樹試験場で体系化したもの)に基づき、今後の対応策を述べてみます。

昭和三十八年の極東大寒波による本町の平坦地の最低気温は、マイナス八度Cでした。今回は、最低気温マイナス十一度Cを記録し、この三度Cの差は、本町のみかん栽培農家はもちろん、本県のみかん栽培技術者もほとんどのかたが経験したことがあります。

ということとは、現在枯れかかっている木がどうなるのか、太い幹は生き残るのか、今は生きていても夏までに枯れるのか、正確に知っている人はいないのです。

●今後の対策

こう書けばたいへん頼りない話ですが事実はそうであります。これには町がやるべきこと、農協がやるべきこと、個々の農家がやるべきことの三つに大別できます。そして、それぞれが当面やらねばならないことと恒久対策としてやらねばならない

ことに分かりますが、ここでは、町として取り組むことについて述べてみます。

① まず、被害農家救済について。去る三月十日には、町理事者と議会で知事以下各関係方面に陳情書を提出し、実情を訴え、速やかに救済措置を考えるよう働きかけました。

② 次に被害の実態をよくは握り、これらを国・県をはじめ各関係方面に報告し、「天災融資法に基づく特別被害地域」の指定を受けるべく作業を進めています。こうして、農家のかたが

たが再生産のため、借入金をしやすくするとともに、安心して農業に励んでいただけるように努めます。

③ この機会に本町に取り入れるべき基幹作目をさらに検討し、地域の実情に合ったものを取り入れるよう、強力に推進しなければなりません。

例えば、苗木の確保、複合作目の導入についてなど、両農協や町議会ともよく相談し、将来に悔いを残すことのないように努めます。

●具体的ことは

① 苗木の確保
両農協では、寒波のすぐ後苗木商や青果連を通じ苗木の確保に全力をあげていますが、全農家のかたに、希望する品種を今年すぐには満たすだけの体制は取れないのではないかと思います。

② 改植事業
本年度のうんしゅうみかん園転換促進事業は、計画を大きく変更せざるをえません。先般、県や事業主体の農協と行った協議の結果

四月下旬に第一回の調査を行い、再生を目的とした枝切りを認め、枯死すると見込まれる木でも伐採、抜根は七月末の第二回めの調査による最終決定まで行わないでください。



生き残るのが夏までに枯れるのか



みかんの被害を視察する武市知事 (3月11日)

③ 果樹共済事業
本町では、収穫共済・樹体共済に同時セット加入しています。従って、今回の寒波で枯れた樹は、その被害が十割を越えたときには補償の対象になりますので、評価の終わるまでは絶対に切らないでください。



発明の日 4月18日

農業共済事業はこのようなどきのために行われており、掛金の二分の一は国が負担しています。自分を守るためにも、この制度に積極的に加入しておくことがたいせつです。

この事業への加入は、七月〜八月ごろに評価員が推進しています。

●農家のかたに望むもの

当面の技術対策や恒久的にやっつけてほしいことについては、広報かつうらの農作業メモ欄や必要に応じた特報の発行、また、広報車による広報活動、現地指導講習会を開催して順次周知していきますので、技術者の指導に従って、お取り組みいただきたいと思っています。

このような全町の壊滅的な打撃を受けた経験はかつてなく、対策等につき何かとふじゅうぶんなことも多々あるかと思えます。

柑橘産業復興のため、建設的なご意見やご批判等をお待ちしておりますとともに、どうか心を一つにし、農家のかたがたもご努力されますようご協力をよろしく願います。

勝浦病院五月開院

勝浦病院移転改築工事は、昨年七月から始まり、途中八月、九月に雨天が多く遅れが心配されましたが、その後天候もよく順調に工事も進み、予定どおり三月二十五日に工事を完了しました。

診療開始は五月下旬

本体内事は完了しましたが、院内の内装・診療設備・医療機器器具の移転・設置などのため、

新しい病院での診療開始は五月下旬ごろになる予定です。

施設の概要

施設の構造は、鉄筋コンクリート造り三階建一部四階、延面積二、八六一平方メートル、一階部分は外来診察診療室、事務管理および給食棟などで一、四一六平方メートル、二階は入院病棟(四十室、六十八床)一、一一二平方メートル、三階は医局・入院室(一室・五床)で二九五平方メートル、四階は機械室などで三八平方メートルとなり、全館冷暖房完備です。

診療科目

内科・外科・小児科と新しく整形外科を設け、産婦人科は四月一日から休診します。

所在地

新しい病院の住所地は、勝浦町大字棚野字竹国十三番地の二で、位置は別図のとおりです。病院では移転改築、新施設診療開始にあわせて、新たな気持で職員の研修等も行い、今後さらに住民福祉・住民サービスに務めていきます。

新しく外科医師に

四月一日から外科常勤医師として、新しく津田洋先生(三十一歳)が着任します。

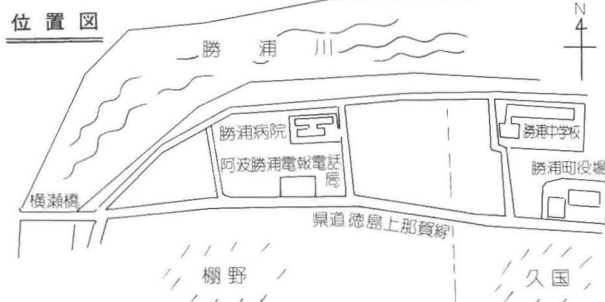
勝浦町青年教室

優良青年学級表彰に輝く

さる三月一日、徳島県青年学級振興大会で、勝浦町青年教室が県下でただ一つ優良青年学級として表彰されました。

この青年教室は、勝浦町の社会総合大学の一つで町内に在住する勤労青年を対象に、一般教養を高めるとともに、実際の生活に必要な職業や家事に関係した知識・技能を取得するために設けられた唯一の学習の場です。

昭和五十五年度は、室長(岡政彦)Ⅱ中角Ⅱを中心にテーブルマナー料理教室、同和問題の研究、ダンス・レク講習、スポーツ大会、町の行政・財政研究、婚前学習、卒業講座としての模範結婚式など多彩な学習でした。今年成人式を終えられたかたもぜひ参加してみませんか。



5月に開院する勝浦病院の正面玄関



優良青少年学級表彰に輝いた、勝浦町青年教室のみなさん

中央に思う

勝浦町青年会 山崎 芳洋

♪青い空雲もなく、そびゆる富士は若人の希望のしるし。今も心に残る中央青年歌。

日本第一号の青年の家、長く尾を引いた富士のすそ野。その富士の東側の一角にここ中央青年の家がある。

私たち研修生は、いつも正面に富士を仰ぎながら有意義な研修を続けた。中でも他団体との交換会で、汗を流し楽しく踊った阿波おどり、レクの交換など研修ならではのすばらしいものがあった。そして、何でも何どもすべって転げしたスキー研修も七転八起の精神が養われるような研修であった。

この研修のテーマは、「青年団活動の発展(リーダーの養成・あり方)」。その中で討論会(参加者二十一名―女性二名)もすばらしく、意見の交換、理論の出し合いなど、時間を忘れるほど活発で有意義な内容の濃い討論を交した。

研修の最後はキャンドルの集いで締めくくった。だれ一人ざわめく者はなく、迎火のセレモニーで始まり、火の長から火の守へ分火。そして中央キャンドルに赤々とローソクの灯がともる。これが青年団だ、これが勝名だ。そんな何とも言えないようなものが胸の奥からこ

み上げてくるのを覚えた。第二部では、各班とも思考を凝らした出し物をひろうしたり、全員で歌い、踊る。

第三部は二部の余いもなく、忘れたかのように厳肅に一人ひとりにローソクの灯を分火して行く。火の司のおごそかで、心洗われるようなセレモニー。そして、静かに一つひとつローソクの灯が消えて行く。「どうもありがとう。また合しましょう」だれ一人、口には出さないが、互いに握手で言葉を交わしていた。

青年の家での五日間は他では味わえないものがあった。これからこの研修で学んだものを、青年団の実践活動に生かし、より良き後継者を作るため指導したい。

春の交通安全運動

4月6日～4月15日

▽実施期間

四月六日から四月十五日までの十日間

▽重点目標

- ①歩行者、特に子供と老人の交通事故防止
- ②自転車の安全利用の促進
- ③無謀運転の追放

▽スローガン

「みんなで守ろう交通安全」

本県は、人口十万人当たりの交通事故発生件数、全国ワースト・Iという悲しむべき記録を六年間続けています。

この事実を県下の末端まで浸透させ、交通安全意識の向上と交通事故防止の徹底を図るため、オーブニング行事として、交通安全市町村リレーが実施されます。本町通過は、四月七日の午後二時十五分～三十五分の予定です。

「存じですか」

奨学金等の貸付け制度

大学や高校に進学されるかた、町には次のような貸付けの制度があります。要件や人数に制限がありますが、貸付けを希望されるかたは、四月十日までに教育委員会まで申し込んでください。

奨学基金制度

この制度は、全日制の高等学

校、または四年の修学年限の大学に進学することが経済的に困難なかたに対し、必要な資金を貸付けるものです。

〔貸付けを受けるための要件〕
▼母子家庭、またはこれに準ずる家庭、その他特別の事情のあるかた

▼勝浦中学校卒業生であること
▼進学意欲がおう盛で心身ともに健全であること

〔貸付け金額〕
奨学金の貸付け月額は、高等学校で一万円以内、大学で二万円以内です。

〔貸付け条件〕
奨学金の貸付けは、無利子です

〔奨学金は、学校卒業後一か月を経過した月から三年以内に半年賦で償還します。〕

〔大学入学準備金〕
〔貸付けを受けるための要件〕
▼母子家庭、またはこれに準ずる家庭、その他特別の事情のあるかた

▼勝浦中学校卒業生であること
▼進学意欲がおう盛で、心身ともに健全であること

〔貸付け金額〕
準備金の額は、三十万円以内です。

〔償還〕

準備金は、大学卒業後五か年以内に半年賦で償還し、利子は付きません。

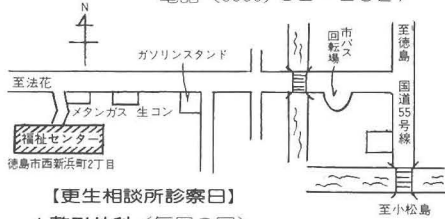
身体障害者手帳交付手続

手帳の交付を受けようとする場合には、次のものがが必要です。

- 1 診断書
相談所または指定医師に書いてもらった身体障害者診断書(用紙は役場にありますが)
- 2 写真 たて4cm、よこ3cm
前向上半身 1枚
- 3 申請書 役場にありますが。
- 4 印鑑

県立身体障害者更生相談所

電話 (0886) 62-2527



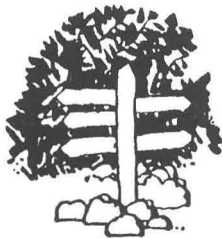
【更生相談所診察日】

- 1 整形外科 (毎月3回)
第2・3・4の木曜日
受付 午前9時から11時まで
- 2 耳鼻科 (毎月2回)
第2・4の火曜日
受付 午前9時から11時まで
診察 午前中
- 3 眼科 (毎月1回)
第1の土曜日
受付 午前9時から11時まで
- 4 内科 (毎月1回)
予約制 第3の水曜日
受付 午前9時から11時まで

戦没者慰霊祭

戦没者慰霊祭を次のとおり執行しますので、遺族のかたはお繰り合わせご出席ください。

- *日 時 4月15日(水)
午前10時から
- *場 所 住民福祉センター
3階ホール
- *方 法 神式と仏式



夜の部では、二階大広間で磯釣り教室が開かれ、講師に県釣連盟名人の山元八郎先生、同釣連盟報道部の高橋康生先生をお迎えして、チヌ・グレを中心とした磯釣りの実践指導を受けま

した。三月七日(土)住民福祉センターで行われた趣味の集いは、多くのかたに参加していただき楽しい一日となりました。一階図書室では短歌教室、二階大広間では囲碁・将棋大会が行われ各棋士が熱戦を展開、隣の部屋ではマーガレット・パンジー・スイトピーなどのフラワー手芸教室、三階ホールでは七宝焼き教室が開かれ、ペンダント・ブローチなどを焼き上げ、腕自慢を競うなど楽しい時間を過ごしました。

趣味の集い

三月七日(土)住民福祉センターで行われた趣味の集いは、多くのかたに参加していただき楽しい一日となりました。一階図書室では短歌教室、二階大広間では囲碁・将棋大会が行われ各棋士が熱戦を展開、隣の部屋ではマーガレット・パンジー・スイトピーなどのフラワー手芸教室、三階ホールでは七宝焼き教室が開かれ、ペンダント・ブローチなどを焼き上げ、腕自慢を競うなど楽しい時間を過ごしました。



今年初めて行われた七宝焼教室

- 囲碁・将棋大会の成績は、次のとおりです。
- 〈囲碁〉
 - 優勝 谷脇林七さん(横瀬)
 - 準優勝 澤野隆男さん(坂本)
 - 第三位 坪内 勝さん(久国)
 - 〈将棋〉
 - 優勝 竹林定義さん(生名)
 - 準優勝 福田邦夫さん(生名)
 - 第三位 岡 重夫さん(中角)

各課紹介

教育委員会

⑦

教育委員会は県市町村に置かれ、原則として五人の教育委員(委員のうちから教育長を任命)によって組織されています。主な職務権限として、学校その他の教育機関を管理し、学校の組織編成、教科書その他の教材の取り扱いや教育職員的身分取扱いに関する事務を行い、社会教育その他教育、学術や文化に関する事務を管理し、執行しています。そして、これらの権限と事務を処理するため事務局を置き、八人の職員が従事しています。その概要をご紹介します。

- ▼学校経営の確立
 - 学校経営に関する研さんに対し、必要に応じた助成と助言。
- ▼教科内容の充実
 - 教材、教具の研究と設備、備品の充実により、児童生徒の個性・能力に応じて基礎能力の向上を図る。
- ▼公民館事業
 - 地域一人ひとりの生活要求や願いをとらえて、学習課題として、社会総合大学の中で諸講座・学級を開催するとともに、地域の課題解決と連帯性に支えられたコミュニケーション形成を目指す。
- ▼文化財の保護
 - 町民文化の向上に文化財は大きな役割を果たしている。町内には文化財が多く、国指定一件、県指定七件、町指定五件を数える。
- ▼同和教育
 - 全町民あげて、部落の完全解放を町民の願いとし、正しい理解と実践により、差別のない町づくりに取り組んでいる。
- ▼社会同和教育の推進
 - 社会教育のあらゆる活動において、同和教育の徹底を図ることとし、公民館を軸とする講座・学級の開設、企業内同和教育の推進、同和教育指導者の研修等により社会同和教育の深徹を図る。
- ▼保健・安全教育の充実
 - 学校給食は、町学校給食センターで幼小中学の完全給食を行っている。また、交通安全指導により事故防止に努める。
- ▼公民館事業
 - 地域一人ひとりの生活要求や願いをとらえて、学習課題として、社会総合大学の中で諸講座・学級を開催するとともに、地域の課題解決と連帯性に支えられたコミュニケーション形成を目指す。
- ▼社会総合大学での講座・学級
 - (青年・婦人・高齢者・乳幼児PTA・成人教育)、文化活動(芸術祭、読書普及など)の開催。
- ▼体育(町民体育祭、球技大会)
 - レクリエーションをとおしての町民の健康増進。
- ▼図書館事業
 - 図書館(住民福祉センター内)に一万五百冊の図書を購入し、充実を図っている。
- ▼同和教育
 - 全町民あげて、部落の完全解放を町民の願いとし、正しい理解と実践により、差別のない町づくりに取り組んでいる。
- ▼学校同和教育
 - 全教育活動を通じて、人権尊重の精神に徹し、同和教育の研修、指導体制の充実を図り、地域社会と一体となった同和教育の推進。
- ▼社会同和教育の推進
 - 社会教育のあらゆる活動において、同和教育の徹底を図ることとし、公民館を軸とする講座・学級の開設、企業内同和教育の推進、同和教育指導者の研修等により社会同和教育の深徹を図る。
- ▼文化財の保護
 - 町民文化の向上に文化財は大きな役割を果たしている。町内には文化財が多く、国指定一件、県指定七件、町指定五件を数える。
- ▼教育環境の整備
 - 小中学校校舎等の整備
 - 小中学校の整備に精力を注いでいる。昭和五十年には横瀬小学校、昭和五十三年度には坂本小学校を改築、昭和五十七年度には生比奈小小学校の改築を計画している。



小さな差別も許されない

みんなでなくそう部落差別

同和問題に取り組むことは、部落差別解消に努力するという

ことであります。それがすべてではありません。部落差別を支えている「偏見」や「因習」などは、形を変え男女差別、学歴差別、家柄、血統、心身障害者に対する差別などに現れ、これらの差別を取り除くことにながります。

◆差別の四つの方向
日常、身の周りには、方向として次の四つに分けることができます。

◆自分が人を差別する……これは、いちばん気がつきにくいものです。

◆人が自分を差別する……これは、いちばん気がつきやすいものです。

◆自分が自分を差別する……自分が卑下することなどがこれに当たります。

◆私たちが、どのような差別であつても、それを見逃さないようにしたいものです。そして、差別だということが分かったら全力をあげて、それをなくすための努力をしなければなりません。

◆「同和教育はまず自分にせよ」という人もあります。それは、

「まず、自分自身の差別性を克服しなければならぬ」ということです。自分自身の中に差別する気持ちがあるのに、いくら差別をなくそう」と叫んでも本物にはならないでしょう。そして、何よりも、部落差別に対する正しい認識と理解を持つことが、その他のさまざまな差別に対しても、眼を開くことにならなければなりません。

◆差別のいろいろ
差別でないと思つてゐることが差別になることがあります。ここでは、その問題に触れてみたいと思つています。

◆「差別はしていい」と言つても
「私は差別していい」と言い切る人によく出合います。なるほど、その人たちは、言葉や身振り、手振りでは差別していいかも知れません。しかし、こういう人も、いざ自分の問題にかかわつてくると本音が出てきたり、見方が変わつてくるのではないのでしょうか。

◆「部落だけを大事にするのでは、かえつて、私たちが差別されているのではないか」ということをよく聞きます。とこ

ろが、体のどこかがけがをして

いるとき、けがをしていないところに薬を塗つたりしないでしょう。道路に大きな穴が空いて

いるときに、すべて同じ厚さにアスファルトを敷いたりしない

でしょう。このことを理解しないで「あそこだけが」というのであれば、差別をつくり出していく可能性があります。

◆無知・無関心
差別を知つていながら何もしない場合、また、始めから何も知らなかつたのに差別になることもあります。これはよく「踏んだ足」「踏まれた足」の例えが出されます。踏んだ人は、踏んだということに全く気がついて

いなくても、踏まれた人は、「痛い」と感じるのです。痛いと感じる点では、踏む人が気がついていようと、気がつかないでいようと同じです。部落差別が深刻なのは、「あなたは人の足を踏んでいますよ」と言われても、なお踏んでいることに気が付かないで、「そんなことはありません。私は絶対踏んだりして

いません」と主張する人が多いことです。この場合、知らないということが差別をつくつて

いるのです。ですから、すべての人に部落問題を知らせることがたいせつです。

◆同 情
「かわいそうだ」「気の毒だ」

という同情心を持ちながら、何もしないのでは、少しも問題は解決しません。また、何かするとしても「かわいそうだから：してやろう」というような姿勢はよくありません。同情、あるいは、気持ちだけの思いやりでなく、人の苦しみや痛みを、自分の苦しみや痛みと感じ、その人の重荷を自分も共に荷なつていこうとする姿勢や差別をなくすために積極的に努力することこそたいせつなのです。

勝浦会館四月行事

- 5日(日) 生花教室
 - 8日(水) 手芸教室・勝浦同和問題研究会
 - 9日(木) 踊教室
 - 11日(土) さつき教室
 - 16日(木) 踊教室
 - 17日(金) 民謡教室
 - 20日(月) 生花教室(玉ノ木・五田公会堂)・営農相談(午後一時から)
 - 22日(水) 手芸教室(玉ノ木・五田公会堂)
 - 25日(土) さつき教室
 - 30日(木) 踊教室
- 各教室とも午後七時三十分から開講します。時間におくれな

いようにお気軽にご参加ください。

昭和55年度

朝桐奨学賞

卒業する生徒の中で、学業や人

昭和五十五年
度朝桐奨学賞に
石田早人くん(沼
江)と宮本稲子
さん(中角)が
選ばれました。
この賞は、名
誉町民・故朝桐
猪平先生の尊い
ご遺志を永久に
残すため、ご遺
族から寄付され
た資金で設けら
れたもので、毎
年、勝浦中学を

溝上くん
福井さん
ライオンズクラブ賞

三月十四日に行われた勝浦中
学校の卒業式で、溝上英明くん
(与川内)と福井久美子さん(横
瀬)がライオンズクラブ賞を受
賞しました。

溝上くんは、誠実、温厚、志
操も堅固で、家庭を支え、あら
ゆる困難に耐えて学業に精励。
福井さんは、従順、親切で、積
極性に富み、家族をいたわり家
事をする傍ら、学業に精励し
かつ、体育活動のリーダーとし
ての活躍が認められ受賞したも
のです。
ライオンズクラブでは、これ
からも品行方正な立派な若人が

物が優秀で、心身とも健全なか
たに贈られています。



石田早人くん
(沼江)



宮本稲子さん
(中角)



溝上英明くん
(与川内)



福井久美子さん
(横瀬)

一人でも多く出てくれるよう切
望しています。

テレフォンサービスご利用ください

横小 卒業記念に贈る

「こちらは横瀬小学校テレフ
オンサービス、四四五五です」
これは、横瀬小学校へ五十五
年度卒業生(六十一人)が、卒業
記念として寄贈したテレフォン
サービスの冒頭の言葉です。

テレフォンサービスとは、み
なさんが「四四五五番」のガイ
ヤルを回されますと、自動的に
横瀬小学校の行事予定や家庭へ
の連絡事項が、案内されるもの
です。

学校では、「大きな行事、緊急
の場合に便利です。さっそく活
用してもらいます。」と喜んで

スポーツ安全協会
傷害保険

受付期間 四月一日から七月末
日まで

保険期間 昭和五十六年四月一
日から昭和五十七年三月三十
一日まで

保険料 年間六百八十円
各地区十人以上で加入できま
す。

保険金額 死亡・後遺障害千二
百万円、入院日額千五百円、
通院日額千円
詳しいことは、町教育委員会
までお問い合わせください。

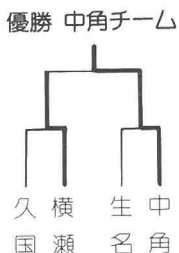
います。どうもありがとうございます。
いました。

卒業記念のテレフォンサービス
(四四五五番)



地区対抗家庭婦人
バレーボール大会

三月六日から五日間
参加十三チーム(リーグ戦)
優勝 中角チーム
準優勝 横瀬チーム



第一回

勝浦川マラソン

三月二十二日、春のボカボカ
陽気にめぐまれ、勝浦中学校グ
ラウンドに集合した一九九人が
六部門に分かれて健脚を競いま
した。成績は次のとおりです。

- 小学校女子の部(23分) 一位・前
田恵美 二位・大張しのぶ 三
位・新居あゆみ
- 小学校男子の部(23分) 一位・中
山勝 二位・滝省二郎 三位・
石木正昭
- 一般女子の部(26分) 一位・高木
雅子 二位・神子千春 三位・
沢田祐子
- 一般男子の部(6分) 一位・中山
裕博 二位・白樫芳明 三位・
松下滋美
- 五十才以上の部(26分) 一位・寺
内忠夫 二位・山田昌男
- 候補選手の部(6分) 一位・押菜
義衛 二位・高田宏幸 三位・
松下善美

町民の健康増進に

ネットを寄贈

勝浦町農協から町民の健康増
進に役立ててくださると、町体
育協会にバレーボールのネット
が寄贈されました。
どうもありがとうございました。

今月の農作業メモ

みかん

かつてない大寒波のため凍害によるみぞうの被害が出ました。今後は生き残った木の復興に最大の努力をしてください。

次の項目別の作業は、比較的被害の少ない木や園を対象としたものです。

苗木の植え付け

○本畑への定植

苗木にはできるだけ多くの細根と土を付け、苗床にあったときと同じ方向に植え付けます。

根はまっすぐに伸ばし、植付後は必ず灌水し、根元を少しでも踏みかためしつかりした支柱を立て、稲ワラや刈草をじゅうぶん株元に敷き乾燥と雑草の発生を抑えてください。

○育苗

一年生苗木は「二年」とりこ」にし一か所で育苗するのが有利です。まず有機物と土壌改良資材をじゅうぶん施用し、うねを作り植え付けます。苗木屋から購入した苗は接木部から三十センチ程度で直角に切り返し新芽

の発生をさせるのがよく、苗の植え足は四十〜五十センチの千鳥植えが良いでしょう。

系統更新

高接更新をされるかたは台木の発芽を確認してから行ってください。穂木は寒波後に採取したものは枯死していないかよく確認し、異臭のあるものやナイフで削ったとき黄変しているものは使用しないこと。

うめ

品質のよいものと悪いものでは販売単価が大きく違います。

例年の例をみてもkg当たりだ同然のものから千円近いものまであります。あと二か月余りで現金に変わります。しっかりと管理してください。

防除

○アブラ虫

発芽直後に必ず発生するのでエストックス乳剤千五百倍液を散布してください。葉が丸く巻いてからでは遅すぎます。

○クロホシ病

中旬ごろトップジンM千五百

倍液を散布してください。

寒害を受けた柑橘樹の対策

①樹体管理

- ◆重症樹は太枝からの発芽を確かめてから枯死部を除去する。除去時期が遅ければ作業時に芽を傷めるので早めに行う。切り口は接口で保護する。
- ◆幼木は主幹部の被害が多いので発芽を待つて健全部まで切り戻す。
- ◆切り口から徒長的に発生する新梢は摘芯し葉数の確保に努める。
- ◆日焼け防止は中旬以降の日ざしが強くなつてから山野草、ワラ等を用い、太い幹を保護する。

②施肥と土壌管理

- ◆春肥は二〜三回に分けて施用する。
- ◆乾燥が続けば早めに灌水を行う。(特に苗木類には有効)

③病害虫対策

- こくてん病
通常新梢に対しては行わないが凍害樹では本病の被害が激しいので防除をする。(ダイセン類を用いる)
- 枯枝
発見しだい剪除する。

ハウスイチゴ

収穫

作型や現在までの収穫量によってかなりの差があります。早

いものでは上旬で打ち切りとなりますが、大半のものは今月も収穫します。気温の上昇に注意し、取り遅れをしないようにしてください。

灌水と温度管理

灌水間隔を狭めて果実の肥大や乾燥による根やけを起こさないようにすること。また、ハウス内温度も高くなりすぎることがありますから換気はじゅうぶん注意してください。

家庭菜園

土に親しみやすい季節となりました。早めに収穫したい場合は、上旬からまきつけや定植はできますが、トンネルや覆いをする必要があります。一般には、中・下旬以降の作付けが無難で、覆いをするなどのわずらわしさがありません。

夏果菜では、スイカ・露地メロン・キュウリ・ナス・ピーマン・カボチャ。葉菜類はキャベツ・サラダナ。いも類はサトイモ・ハスイモ・ヤマイモ。豆類は、インゲン・エタマメ。シヨウガなどが作付けできるものです。



4月定例人権・相談 心配ごと合同相談

- *日時 4月3日(金)
午前10時〜午後3時
- *場所 住民福祉センター

高額療養費資金の 貸付け制度

この制度は医師にかかり、高額療養費を要し、その支払いが困難なかたに対して、支払いに必要な資金を貸付けするものです。

◆貸付け対象者

- *勝浦町に住所を有する者
- *医療保険の被保険者である者

*町民税の非課税世帯、または町民税が均等割の者

◆貸付け条件

- *貸付けの利率は無利子
- *償還期限は九十日以内
- *償還方法は一時償還
- *延滞利息は貸付金に対し、年十割

貸付けを希望されるかたは、町役場住民福祉課へご相談ください。

全国都道府県の由来

秋田県

「アイタ」の音からきている。「アイ」は湧水、「タ」は地域を表し、水の湧いているはじめとした土地、という意味である。

宮城県

奈良時代に国府が置かれた地である。朝廷の出先機関ということで、「宮宅(みやけ)」と呼ばれ、それがなまって「みやぎ」となった。

社会総合大学開講式

4月26日(月曜日)

社会総合大学は、生涯にわたる学習の場として、だれでもが参加できる楽しい大学です。

きたる四月二十六日、午後一時から住民福祉センターで開講式を行います。

当日は、演劇・踊り・民謡・映画(予定)など楽しい開講式で、墨絵、習字学級生の作品も展示されています。自己向上のための社会総合大学に参加しましょう。

四月の学習日

四月七日(火)
四月十七日(金)

時間 午後七時から九時
場所 福祉センター図書室

昭和56年度第1回狂犬病予防注射日程表

4月22日(水)	坂本黄檗橋	午前10:00~10:20
	坂本郵便局前	10:30~11:00
	坂本大師前停留所	11:10~11:40
	勝農坂本事業所前	午後1:00~1:40
	与川内公会堂前	1:50~2:20
	勝農与川内事業所前	2:30~3:00
4月23日(木)	勝浦病院前	3:10~3:40
	徳バス横瀬営業所前	午前9:30~10:00
	勝浦町農協前	10:10~10:50
	中山権現橋	11:00~11:20
	中山橋	11:30~11:50
	立川天井湖橋	午後1:20~1:40
4月24日(金)	棚野公会堂	2:30~3:00
	勝浦電報電話局前	3:10~3:30
	今山神社前	午前9:30~10:00
	今山センター前	10:10~10:40
	勝浦会館	10:50~11:20
	森内氏宅池の横	11:30~11:50
4月25日(土)	星谷選果場前	午後1:00~1:30
	生名東林庵	1:40~2:20
	生名センター前	2:30~3:50
	勝浦町役場	3:00~10:30
	石原センター前	午前9:30~10:00
	古山商店横	10:10~10:50
4月25日(土)	田中食堂横	11:00~11:20
	生比奈農協前	11:30~11:50
	老人いこいの家	午後1:00~1:30
	中角湯浅医院前	1:40~2:10
	地福寺入口	2:20~2:50
	勝浦町役場	3:00~3:30

必ずうけよう

犬の登録と 狂犬病予防接種

飼い犬は、毎年一回の登録と二回の狂犬病予防注射を受けなければなりません。五十六年度第一回分を次の日程で、各地区を巡回して行います。

登録料 二、〇〇〇円
注射料 一、〇〇〇円

一飼い犬は必ず
つないで下さい

不用犬買い上げ日

4月1日(水)
4月15日(水)

成犬 300円
小犬 100円



わたしの作品

<俳句>



〈川柳〉

青き踏む愉しきときも泣く時も
畑を打つ土に不遇をこめて擲つ
生名 丸山 香月

咲きみちて梅寂光の中にあり
掛谷 駒津 光洋

毛糸編む手を休ませぬ程の風邪
掛谷 齊藤 重子

柿剪定きびしき風に耐えながら
掛谷 野上すみれ

天気図の線ゆるやかに春めける
沼江 大岡 初音

みかん園全滅させて寒波去る
小さき膝揃えて雛の客並ぶ
横瀬 椽勢 銀星

遊ぶ児の音たしかめつ針仕事
とつつきの安き笑顔に児は抱かれ
坂本 富田 久恵

無い袖を振って見栄はる姉女房
今日の幸齒刷子揃い濡れている
坂本 日浦 翠峰

当るかと買うが楽しみ宝くじ
連想ゲーム孫とチームを組んで
みる
坂本谷 富士

じゃが芋の芽が訴える納屋の隅
潮騒の開けぬ山家や露の苔
与川内 新居 義子

置物の如く老夫婦日向ぼこ
さんしよの芽土橋崩れし過疎の
村
横瀬 谷 翠山

せせらぎの音やわらぎて木々芽
ぶく
立川 竹田あゆみ

見るだけの日曜日や春寒し
立川 堀 梅子

小枝から沢え初音の谷渡り
猫舌の女が連れや彼岸寺
棚野 太田 正平

子雀の群れる山家の雪日向
釣り人の竿の光りて春の風
生名 滝口 良一

出詠は毎月七日までに
送り先 三句ハガキで
勝浦町三溪
塚勢広夫さん(宛書まで
町内在住の方に限ります。
次回は川柳、その後は俳句と交代
にのせます。ふるってご投句くだ
さい。

119番

もう一度 確かめてください! 火の元、火の囲りを...

毎日のように異常乾燥注意報が出ています。火を使うとき、また家を留守にする場合は、火の元や火の後始末を確かめてください。

今年は一か月に二回も火災が発生しました。このような悲惨な火災を起こさないよう自主防災に努めましょう。

(火災の通報は、一一九番へ、役場の火災連絡電話へつながります。)

善意

ありがとうございます ございました

- 中西 茂さん(中角) 松田 幸一さん(今山) 山口 重治さん(坂本) 山丸 花子さん(山西掛) 湯川さだ子さん(棚野) 肥田 正夫さん(与川内) 古井 治さん(中角) ベトリス・オリーさん(徳島市) 勝浦町婦人会



に善意が寄せられました。心からお礼申し上げます。

お誕生おめでとう

- 棚野 廣松 毅 長女 千花 横瀬 廣瀬真人 長男 直樹 与川内 栗本義治 長男 孝朗 黒岩 岡本俊雄 二男 教生 星谷 野口理美 長女 志宣 横瀬 山平志信 長男 和也 久国 森喜美 長女 万純 棚野 大川利介 長男 理

結婚おめでとう

- 横瀬 石倉 義久 徳島市 竹田 浩子 棚野 演 知行 上勝町 橋詰三千子 棚野 東山 恵 佐那河内村 尾上 幸代

おくやみ申します

- 中角 春芳 (47歳) 西 山口タツノ (81歳) 坂本 肥田 定一 (84歳) 与川内 谷脇 愛子 (57歳) 黒岩 古井マサエ (88歳) 中角 藤田甚太郎 (70歳) 生名



乳児健康診査

とき 四月十日(金)

午後一時三十分〜三時 勝浦病院 該当児 昭和五十五年九月一日〜昭和五十六年一月三十一日まで生まれた児

※ 母子手帳をご持参ください。



乳児健康診査

とき 四月二十四日(金)

午後一時三十分〜三時 勝浦病院 該当児 昭和五十四年十二月一日〜昭和五十五年二月二十八日までに生まれた児

※ 母子手帳をご持参ください。



3月の乳児健康診査

百日咳・ジフテリア 破傷風三種混合 予防接種

とき 四月十六日(木)

午後一時三十分〜二時三十分 住民福祉センター

該当児 二歳〜四歳未満の子で 該当者には通知します。 接種できない子 ○熱が三十七度以上ある子 ○他の予防接種を受けて一か月以内の子 ○その他医師が不相当と認め

た子 ※ 母子手帳と印鑑をご持参ください。

ポリ生ワクチン投与

とき 四月三十日(木)

午後一時三十分〜三時

住民福祉センター 該当児 生後三か月〜十八か月までに二回飲みますが、四歳までに二回飲んでいない子はぜひこの機会に受けてください。

受けてはいけない子

- 体温が三十七度以上ある子 ○下痢をしている子 ○他の予防接種を受けて一か月以内の子 ○その他医師が不相当と認め

た子 ※ 母子手帳と印鑑をご持参ください。

夜間救急当番表

Table with 2 columns: Date (4月2日 to 4月30日) and Hospital/Clinic (勝浦病院, 赤岩医院, 勝浦診療所, etc.)

平日 午後六時〜翌日午前九時 休日 午後七時〜翌日午前九時